

工 事 番 号							
設計年度	令和6年度		道路構造物修繕工事（市道皆実42号線） 三原市 皆実四丁目 交付金 仕 様 書				
施工月日	令和 年 月 日						
施工方法	請 負						
工事期間							
工 事 概 要				起 工 理 由			
市道皆実42号線 施工延長 L=234m 現場打ち側溝蓋 N=210枚 グレーチング側溝蓋 N=17枚 コンクリート取壊し V=38m3							

特記仕様書（個別事項）

第1章 総則

第1節 適用

- 1 本特記仕様書は、皆実四丁目 道路構造物修繕工事（市道皆実42号線）に適用する。
- 2 本特記仕様書に記載のない事項については、次によるものとする。
 - ・ **土木工事共通仕様書（令和5年8月）広島版（適用区分「広島」及び「広島県」）**
 - ※ 土木工事共通仕様書は「広島県の調達情報」に掲載している。
<https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/>
 - ・ その他関連規格類

第2節 情報共有システム

本工事は、情報共有システムの対象であり、実施については土木工事共通仕様書1-1-1-24 施工管理「10. 工事情報共有化」に従うこと。

第3節 コリنز（CORINS）への登録

本工事におけるコリنز（CORINS）への登録については、土木工事共通仕様書1-1-1-5及び1-1-2-4 コリنز（CORINS）への登録 によらず次のとおりとする。

受注者は、受注時又は変更時において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報システム（コリنز）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績データを作成し、発注機関確認担当者情報を入力した「事前確認のお願い」をコリنزから監督職員にメール送信し、監督職員の確認を受けたうえ、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完成時は工事完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜、コリنزに登録をしなければならない。

登録対象は、工事請負代金額500万円以上（単価契約の場合は契約総額）の全ての工事とし、受注・変更・完成・訂正時にそれぞれ登録するものとする。

また、コリنزが発行する「登録内容確認書」は、コリنز登録時に監督職員にメール送信される。

なお、変更時と工事完成時の間が10日間（土曜日、日曜日、祝日等を除く）に満たない場合は、変更時の登録申請を省略できる。

また、本工事の完成後において訂正又は削除する場合においても同様に、コリنزから監督職員にメール送信し、速やかに監督職員の確認を受けた上で、コリنزに登録申請しなければならない。

受注者は、登録作業及び内容確認については次のとおり対応する。

[1]受注者は、工事実績データの作成及び~~※~~発注機関確認担当者情報の入力後、コリنز上で「メール送信で提出」を選択する。

[2]受注者は、[1]によりメール送信された「事前確認のお願い」について監督職員の確認を受ける。

[3]受注者は、コリنزから送信される、確認年月日を明記した「登録のための確認のお願い（監督職員が登録内容を承認した旨のメール）」を確認し速やかに、コリنزへ登録する。

[4]「登録内容確認書」については、コリنزから監督職員にメール送信されるため、受注者による提示は必要ないものとする。

なお、受注者は、「低入札価格調査制度事務取扱要綱」による「低価格入札者」として契約した場合、工事実績情報システム（コリنز）に工事実績情報を登録する際は、「低価格入札である」にチェックをした上で、「事前確認のお願い」を作成し、監督職員の確認を受けること。なお、低入札技術者については主任技術者として登録し、公告等で求める資格を満たすことを確認できる資料を提示すること。

https://chotatsu.pref.hiroshima.lg.jp/file/corins_koji_gvomu.pdf

第4節 週休2日適用工事

本工事は、「発注者指定型」による週休2日工事等の対象工事であり、実施にあたっては「三原市週休2日工事等実施要領」に基づき実施するものとする。

第5節 熱中症対策に資する現場管理費の補正

- 1 本工事は、熱中症対策に資する現場管理費の補正をする工事とする。
- 2 受注者は、補正を希望する場合、監督員と協議すること。
- 3 工事の実施にあたっては「熱中症対策に資する現場管理費の補正の運用について」に基づき、行うこと。

第6節 法令及び条例等の遵守

- 1 次の内容について、施工計画書の「その他」項目に記載すること。
 - (1) 工事の実施にあたり、発注者から明示された、又は、受注者が行うべき「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」
 - (2) 上記(1)の内容について「不測の事態等が生じた場合の対応方法」
 - (3) 上記(1)、(2)の内容について「現場作業に従事する者に対する周知の方法」
- 2 「施工方法」等の関連する項目に、許可承諾条件等を適切に反映すること。
- 3 「法令及び条例等に基づく各種手続き及び許可承諾条件」等の変更が生じた場合は、施工計画書の内容に重要な変更が生じたものとし、変更施工計画書を提出すること。

第7節 建設副産物

本工事における建設副産物については、土木工事共通仕様書1-1-2-11 建設副産物のとおり取り扱うこととする。なお、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」及び「実施書の提出」については、次のとおりとする。

1 再生資源利用計画及び再生資源促進計画

受注者は、コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト混合物等を工事現場に搬入する場合には、法令に基づき、再生資源利用計画を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。また、受注者は、建設発生土、コンクリート塊、アスファルト・コンクリート塊、建設発生木材、建設汚泥又は建設混合廃棄物等を工事現場から搬出する場合には、法令に基づき、再生資源利用促進計画（5の確認結果票を含む）を作成し、施工計画書に含め監督職員に提出しなければならない。なお、その内容に変更が生じたときは、速やかに利用計画及び促進計画を変更し、監督職員に報告しなければならない。

2 計画の掲示及び公表

受注者は、1の再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。

現場掲示様式については、次のURLを参考に作成すること。

https://www.mlit.go.jp/sogoseisaku/region/recycle/d03project/d0306/page_03060101credas1top.htm

3 実施書の提出

受注者は、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画を作成した場合には、工事完了後速やかに実施状況を記録した再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書を監督職員に提出しなければならない。なお、受注者は、再生資源利用実施書及び再生資源利用促進実施書の作成後、工事完成から5年間保存しなければならない。

- 4 工事現場の管理体制
受注者は、再生利用の促進を行うため、工事現場における建設副産物責任者を置くことにより、管理体制を整備するとともに、当該責任者に対し、再生資源利用計画及び再生資源利用促進計画の内容について現場担当者の教育を十分行うこと及び、関係する他の施工者及び資材納入業者もこれを周知徹底することを指導するものとする。
- 5 建設発生土搬出に関する関係法令の手続きの確認及び確認結果票の作成
受注者は、再生資源利用促進計画の作成にあたり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、あらかじめ次に掲げる事項を確認し、また各事項の確認の結果を記載した書面（確認結果票）を作成しなければならない。
※確認結果票は「広島県の調達情報」に掲載している。
 - (1) 工事現場内の土地の掘削その他の土地の形質の変更が土壌汚染対策法（平成14年法律第53号）第3条第7項又は第4条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (2) 再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先における建設発生土の搬入に係る行為に関する次に掲げる事項
ア 当該行為が宅地造成及び特定盛土等規制法（昭和36年法律第191号。以下「盛土規制法」という）第12条第1項、第16条第1項、第30条第1項又は第35条第1項の規定による許可を要する場合にあっては、当該許可を受けている。
イ 当該行為が盛土規制法第21条第1項、第27条第1項、第28条第1項又は第40条第1項の規定による届出を要する場合にあっては、当該届出がされている。
 - (3) 上記(1)、(2)に掲げる事項のほか、再生資源利用促進計画に記載しようとする搬出先が適正であることを確認するために必要な事項その他の建設発生土の搬出に関する事項
- 6 運搬業者への通知
受注者は、建設発生土の運搬を行う者に対し、再生資源利用促進計画及び確認結果票の内容を通知するものとする。またその内容に変更が生じたときには、速やかに運搬を行う者に通知するものとする。
- 7 確認結果票の掲示及び公表
受注者は、確認結果票を工事現場の見やすい場所に掲示（デジタルサイネージによる掲示も可）し、公衆の閲覧に供するとともに、インターネットの利用により公表するよう努めるものとする。
- 8 確認結果票の保管
受注者は、確認結果票を建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 9 建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求
受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、速やかに当該搬出先の管理者（搬出先が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、次に掲げる事項を記載した受領書の交付を求めるものとする。
 - (1) 建設発生土の搬出先の名称（搬出先が工事現場である場合は、建設工事の名称。）及び所在地
 - (2) 建設発生土を搬出先の受注者の商号、名称又は氏名
 - (3) 建設発生土の搬出元の名称及び所在地
 - (4) 建設発生土の搬出量
 - (5) 建設発生土の搬出が完了した日
- 10 建設発生土の搬入元への受領書の交付
受注者は、建設発生土を利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、速やかに当該搬入元の管理者（搬入元が工事現場である場合は、当該工事現場の受注者）に対し、前号に掲げる事項を記載した受領書を交付するものとする。

- 11 受領書の内容確認
受注者は、搬出先から受領書の交付を受けたときは、再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認する。
- 12 受領書の保管
受注者は、受領書又はその写しを建設工事の完成後5年間保存するものとする。
- 13 建設発生土の最終搬出先までの確認
受注者は、建設発生土が再生資源利用促進計画に記載した搬出先（次の(1)から(4)のいずれかに該当する搬出先を除く。）から他の搬出先へ搬出されたときは、速やかに、当該他の搬出先への搬出に関する9（1）～（5）に関する事項を記載した書面を作成するとともに、当該書面を当該再生資源利用促進計画に係る建設工事の完成後5年間保存するものとする。建設発生土が更に他の搬出先へ搬出されたときも、同様とする。
 - (1) 国又は地方公共団体が管理する場所であって、受入れ完了後に当該国又は地方公共団体が受領書を交付する場合
 - (2) 受注者の管理下にある他の工事現場で利用するために一時堆積する場合
 - (3) スtockヤード運営事業者登録規定により国に登録されたStockヤード
 - (4) 9の受領書の土砂の利用種別が「盛土利用等」である建設発生土受入地（再搬出しないもの）

第2章 施工条件

第1節 用地

- 1 現場の復旧
原形復旧とする。

第2節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
三原保線区との協議に基づき、列車見張員、工事監理者を配置すること。

第3節 公害対策

- 1 公害防止

施工方法	コンクリート破碎において、民家に隣接しているため、低騒音型機械を使用するものとする。
建設機械・設備	低騒音型機械
- 2 事前・事後調査

調査区分	事前・事後及び工事施工中も大きな被害がある旨の申し出を受けた場合、監督職員と協議の上調査すること。 （設計変更の対象とする。）
調査時期	施工前・施工中・施工後（1ヶ月以内）
調査内容	民家の外構において、損傷状況の写真管理、沈下及び傾斜の測定。
範囲	工事箇所の隣接部

第4節 安全対策

- 1 交通誘導警備員・警戒船・保安要員
作業期間、交通誘導警備員を2（人／日）見込んでいる。

第5節 建設副産物

1 産業廃棄物の場外保管

当該工事により発生する産業廃棄物を事業場の外（建設工事現場以外の場所）において300m²以上の面積で保管する場合には、保管場所を所管する都道府県知事又は政令市長に事前の届出を行うこと。また、届出事項を変更する場合は事前に変更届を、保管をやめたときは30日以内に廃止届を提出すること。

ただし、産業廃棄物処理業等の許可施設における保管は届出対象外とする。

第3章 工事保険等

1 工事保険等

受注者は、本工事において第三者に与えた損害を補填する保険又はその他必要とする建設工事に関連する保険等に加入しなければならない。また、加入した保険等については、保険証券の写し（保険以外の場合はそれに代わるもの）を監督員に提出すること。なお、加入に必要な保険料等は、設計で現場管理費に見込んでいる。

2 法定外の労災保険 の付保

- (1) 受注者は、本工事に従事する者の業務上の負傷等に対する補償に必要な金額を担保するための保険契約（以下「法定外の労災保険」という。）を付保しなければならない。
- (2) 受注者は、建設工事請負契約約款第54条（火災保険等）に基づき、法定外の労災保険の契約締結したときは、その証券又なこれに代わるものを速やかに監督職員に提示しなければならない。
- (3) 法定外の労災保険は、政府の労働災害補償保険とは別に上乗せ給付等を行うことを目的とするものであり、（公財）建設業福祉共済団、（一社）建設業労災互助会、全日本火災共済協同組合連合会、（一社）全国労働保険事務組合連合会又は保険会社との間で、労働者災害補償保険法に基づいて契約を締結しているものとする。

第4章 その他

本特記仕様書及び設計図書に明示していない事項又は、その内容に疑義が生じた場合は、監督職員の指示を受けること。

工事数量総括表

頁0 -0001

費目・工種明細など	規格1・規格2	単位		数量	備考
本工事費					
道路修繕		式		1	レベル1
排水構造物工		式		1	レベル2
場所打水路工		式		1	レベル3
側溝蓋	$\sigma_{ck}=24N/mm^2$ 大型側溝用埋設型枠 A600用、A800用	枚		210	レベル4
側溝蓋	鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた 落込式細目(鎖付), 600×600, T-25	枚		17	レベル4
構造物撤去工		式		1	レベル2
構造物取壊し工		式		1	レベル3
コンクリート構造物取壊し	人力施工 機械施工	m3		38	レベル4
コンクリート版切断	15cmを超え30cm以下	式		1	レベル4
運搬処理工		式		1	レベル3
殻運搬	コンクリート殻	m3		38	レベル4
殻処分	コンクリート殻	m3		38	レベル4
仮設工		式		1	レベル2
交通管理工		式		1	レベル3
交通誘導警備員		人		40	レベル4
* * 直接工事費 * *					
共通仮設費率分					

工事数量総括表

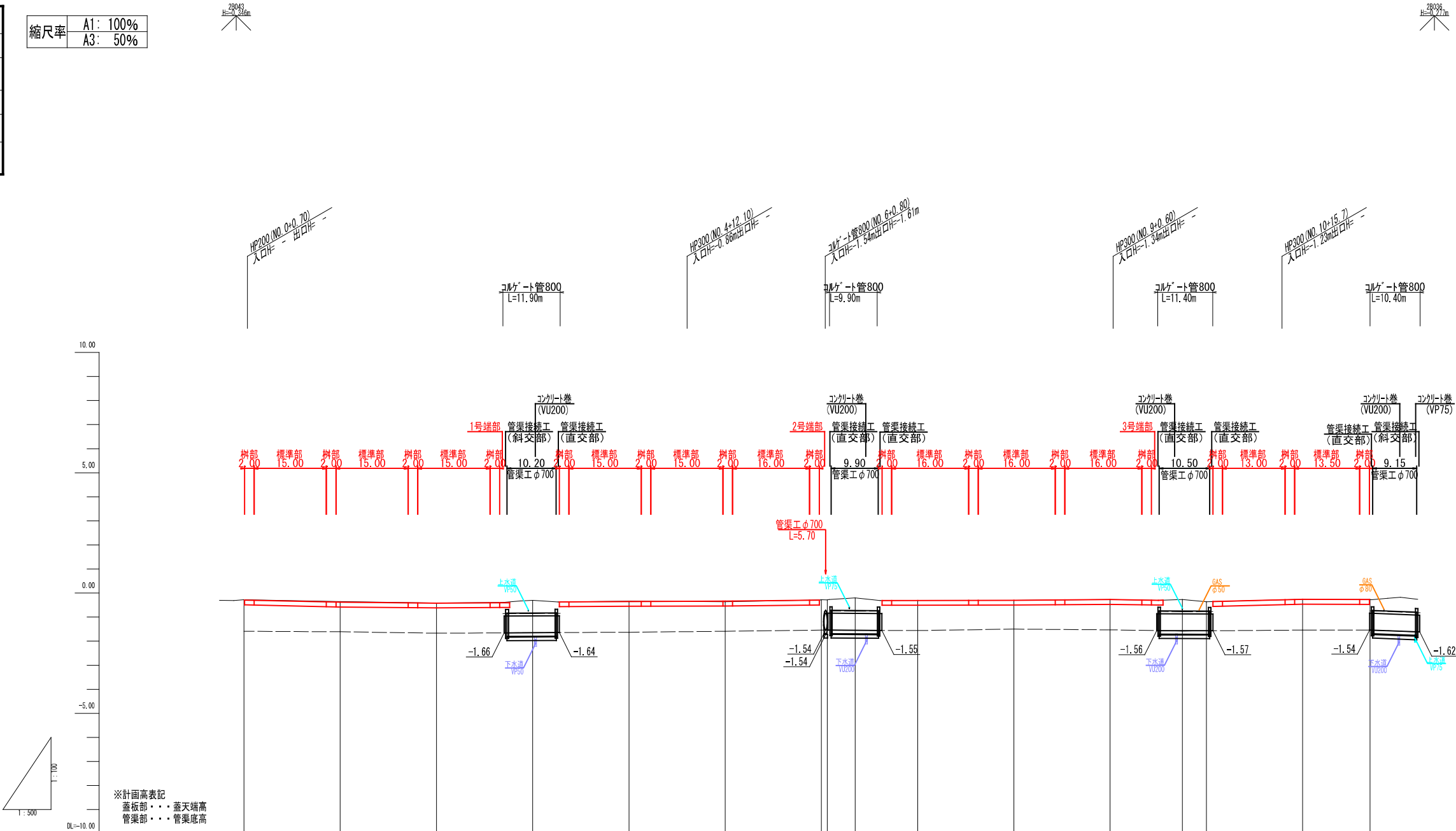
頁0 -0002

[illegible]

図面番号	2 / 11	縮 尺	V=1/100 H=1/500	
工 種	道路構造物修繕			
種 別	縦断面図		番 号	1 / 1
路 線 名	市道皆実42号線			
工事箇所	三原市皆実四丁目			
三原市				

(NO. 0～NO. 11+14. 00)

縮尺率	A1: 100%
	A3: 50%



勾配												
計画高	-0.28	-0.35	-0.42	-1.65	-0.35	-0.34	-1.54	-1.55	-0.31	-0.30	-0.27	-1.38
河床高	-1.58	-1.61	-1.67	-1.65	-1.63	-1.59	-1.54	-1.55	-1.56	-1.50	-1.53	-1.38
地盤高	-0.28	-0.35	-0.41	-0.30	-0.34	-0.36	-0.28	-0.28	-0.30	-0.30	-0.27	-0.27
追加距離	0.000	20.000	40.000	60.000	80.000	100.000	120.000	127.000	140.000	160.000	180.000	195.000
区間距離	0.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	20.000	7.000	13.000	20.000	20.000	15.000
測 点	NO. 0	NO. 1	NO. 2	NO. 3	NO. 4	NO. 5	NO. 6 NO. 6+1.20	NO. 6+7.00	NO. 7	NO. 8	NO. 9	NO. 9+15.00

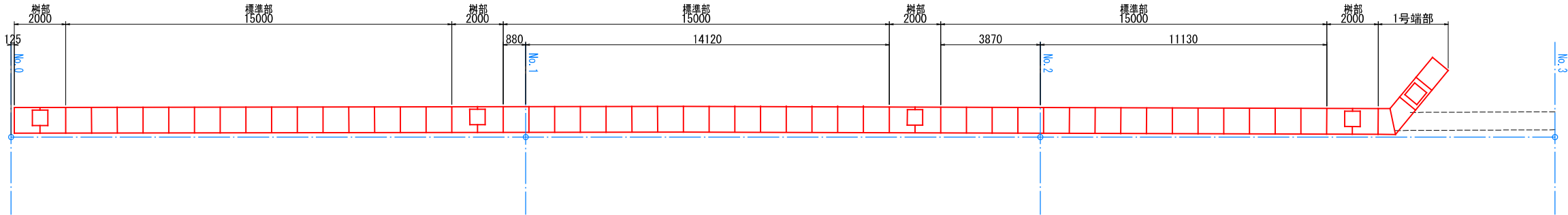
図面番号	6 / 11	縮 尺	1 : 100
工 種	道路構造物修繕		
種 別	蓋板工一般図	番 号	1 / 6
路 線 名	市道皆実42号線		
工事箇所	三原市皆実四丁目		
三原市			

縮尺率	A1: 100%
	A3: 50%

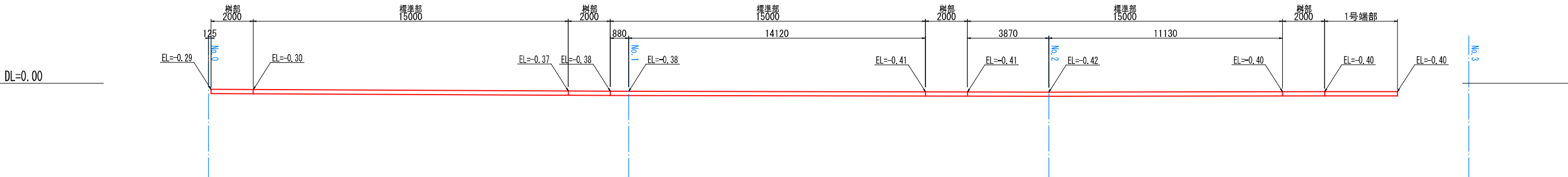
蓋版工 一般図(1/6)

T-25横断 水路幅800

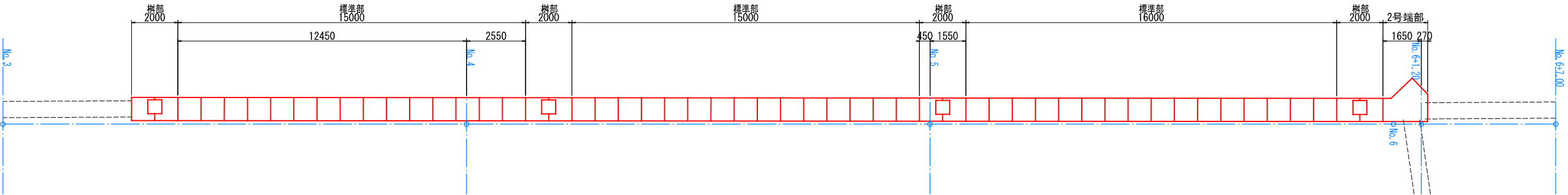
(平面図)



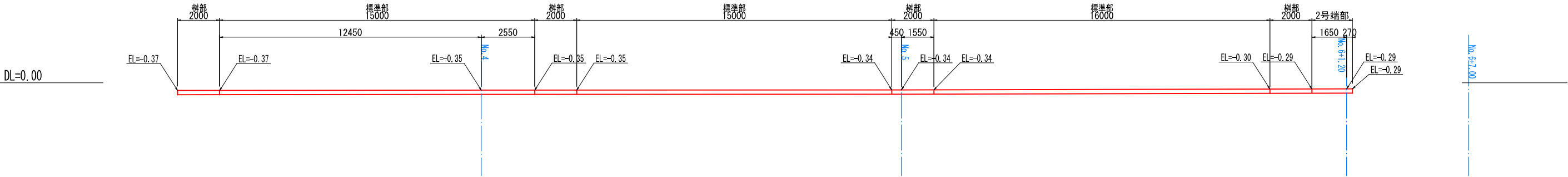
(縦断図)



(平面図)



(縦断図)



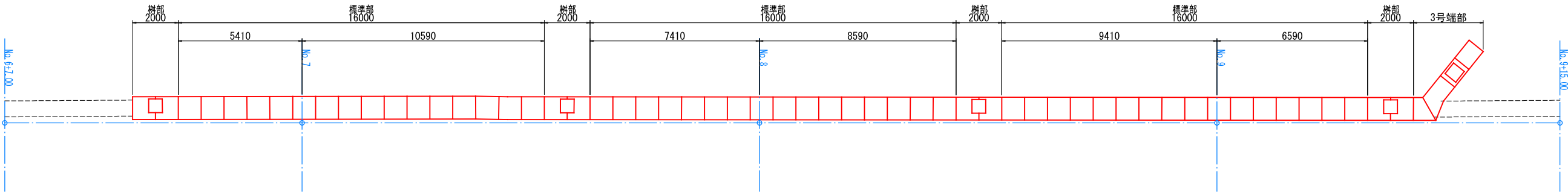
図面番号	7 / 11	縮 尺	1 : 100
工 種	道路構造物補修事業		
種 別	蓋板工一般図	番 号	2 / 6
路 線 名	市道皆実42号線		
工事箇所	三原市皆実四丁目		
三原市			

縮尺率	A1: 100%
	A3: 50%

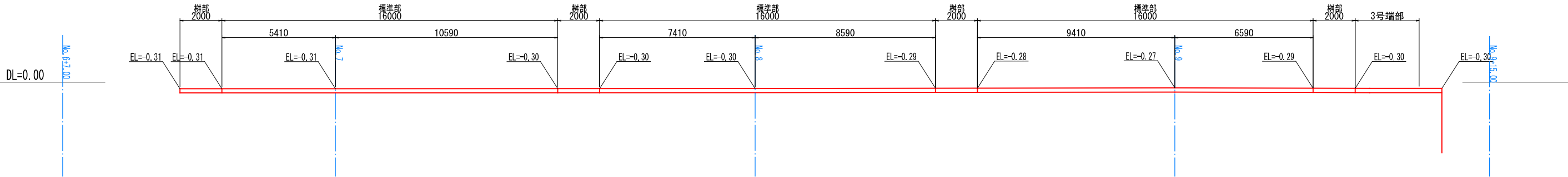
蓋版工 一般図(2/6)

T-25横断 水路幅800

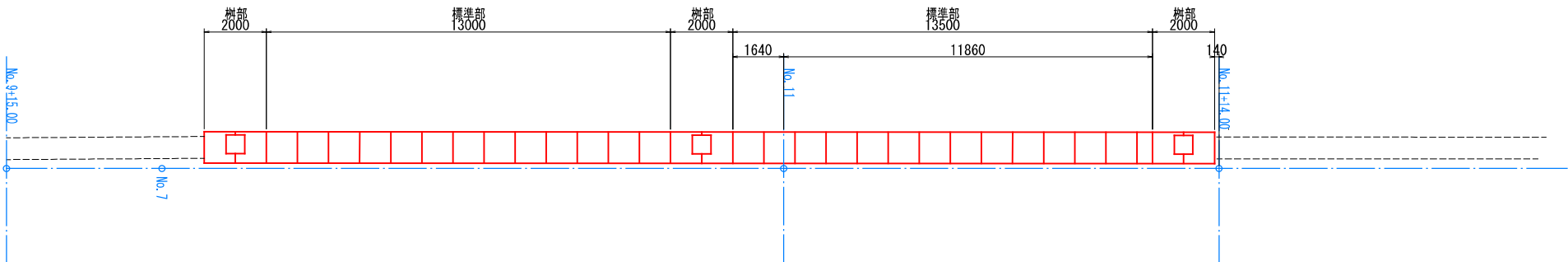
(平面図)



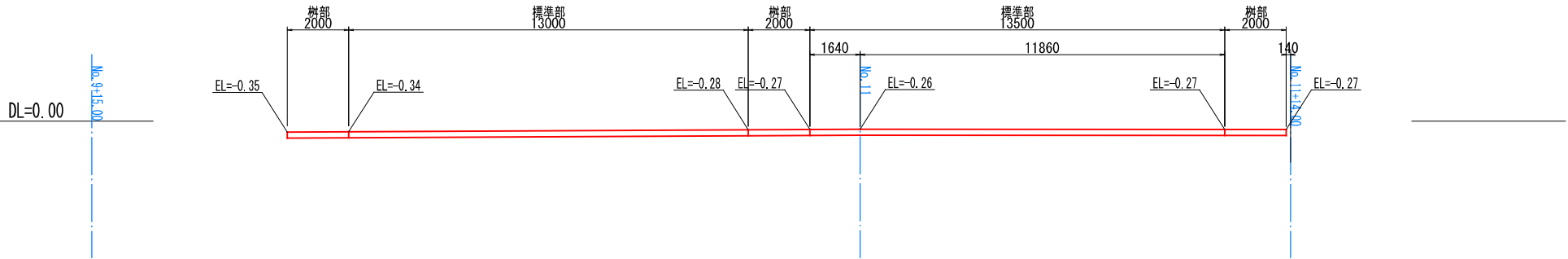
(縦断図)



(平面図)



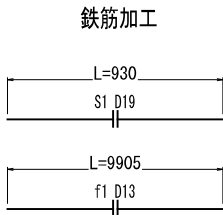
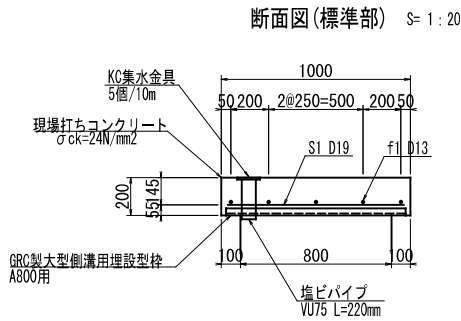
(縦断図)



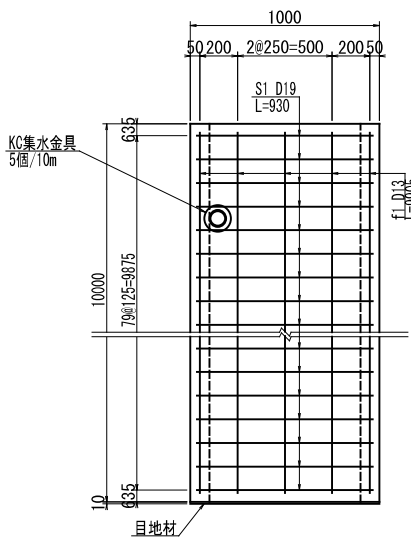
図面番号	8 / 11		縮 尺	図 示
工 種	道路構造物修繕			
種 別	蓋板工一般図		番 号	3 / 6
路 線 名	市道皆実42号線			
工事箇所	三原市皆実四丁目			
三原市				

縮尺率	A1: 100%
	A3: 50%

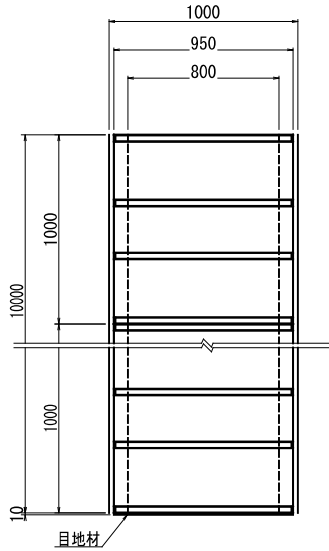
(標準部)



平面図
(参考配筋図) S= 1 : 20



平面図
(埋設型枠配置図) S= 1 : 20



蓋版工 数量表

種別	摘要	計算式	数量	単位	10m当たり
コンクリート	$\sigma ck=24N/mm^2$	$1.000 \times 0.200 \times 10.000$	2.00	m ³	
型枠				m ²	
鉄筋 (SD345)		鉄筋重量算出表より	216.68	kg	
GRC製大型側溝用埋設型枠	A800用		10.00	枚	
KC集水金具	上部		5.00	個	
	下部バンド		5.00	個	
	VP75	0.220×5	1.10	m	
目地材	t=10mm	1.000×0.200	0.20	m ²	

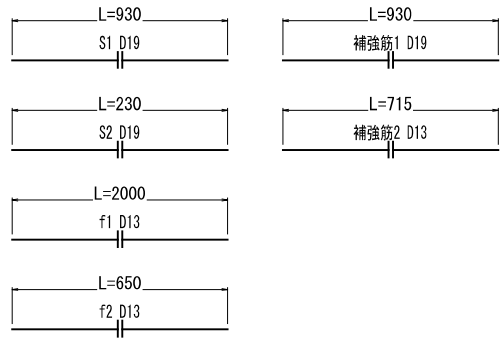
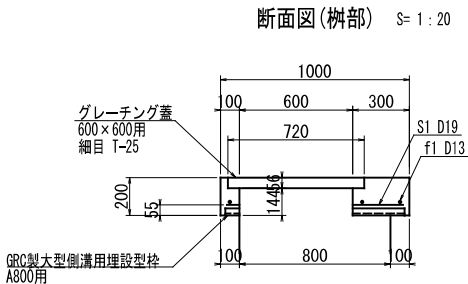
鉄筋重量算出表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量	重量 (kg)	10m当たり
S1	D19	930	80	2.250	167.40	—
f1	D13	9905	5	0.995	49.28	—
			小計	D19	167.40 kg	
				D13	49.28 kg	
			合計		216.68 kg	

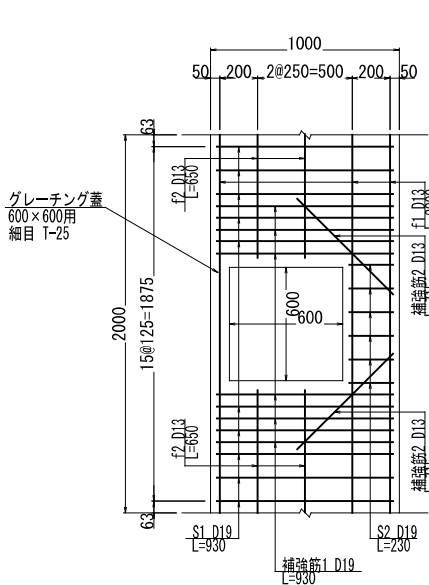
蓋版工 一般図(3/6) (参考図)

T-25横断 水路幅800

(樹部)

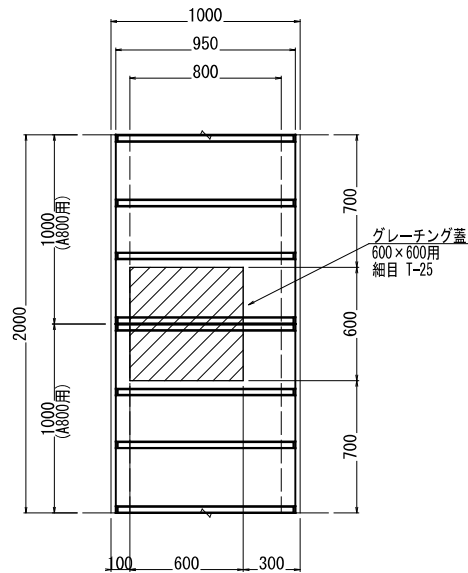


平面図
(参考配筋図) S= 1 : 20



鉄筋加工

平面図
(埋設型枠配置図) S= 1 : 20



※開口部は、コンクリート硬化後に、埋設型枠をカットして開口して下さい。

蓋版工 数量表

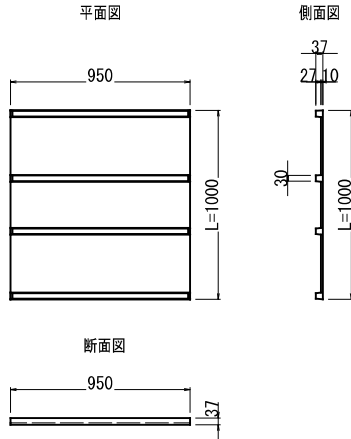
種別	摘要	計算式	数量	単位	1箇所当たり
コンクリート	$\sigma ck=24N/mm^2$	$1.000 \times 2.000 \times 0.200 - 0.720 \times 0.720 \times 0.056 - 0.600 \times 0.600 \times 0.144$	0.32	m ³	
型枠		$0.600 \times 0.144 \times 4$	0.35	m ²	
鉄筋 (SD345)		鉄筋重量算出表より	46.58	kg	
GRC製大型側溝用埋設型枠	A800用		2.00	枚	
グレーチング	600×600用 細目T-25 受枠 720×720×56		1.00	枚	

※GRC製大型側溝用埋設型枠は使用枚数です。現場にてカット加工を行うこと。

鉄筋重量算出表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量	重量 (kg)	1箇所当たり
S1	D19	930	10	2.250	20.93	—
S2	D19	230	6	2.250	3.11	—
f1	D13	2000	3	0.995	5.97	—
f2	D13	650	4	0.995	2.59	—
補強筋1	D19	930	6	2.250	12.56	—
補強筋2	D13	715	2	0.995	1.42	—
			小計	D19	36.60 kg	
				D13	9.98 kg	
			合計		46.58 kg	

GRC製大型側溝用埋設型枠 製品図 S=1:20
(A800用)



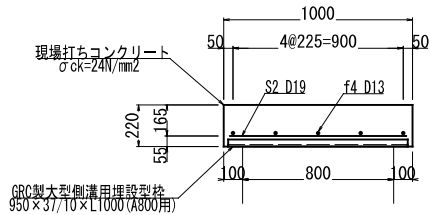
図面番号	9 / 11	縮 尺	図 示
工 種	道路構造物修繕		
種 別	蓋板工一般図	番 号	4 / 6
路 線 名	市道皆実42号線		
工事箇所	三原市皆実四丁目		
三原市			

縮尺率	A1: 100%
	A3: 50%

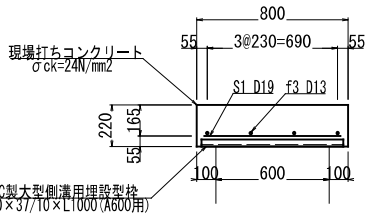
蓋版工 一般図(4/6) (参考図)

T-25横断 水路幅800 (1号端部)

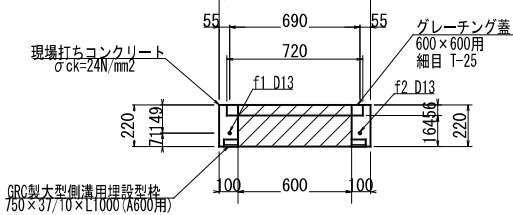
A-A断面図 S= 1 : 20



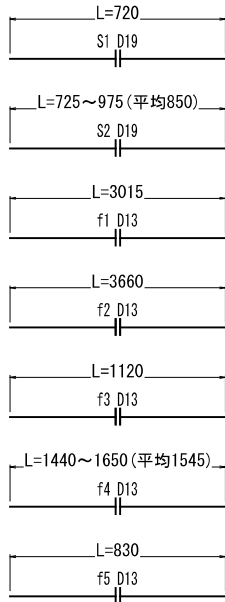
B-B断面図(標準部) S= 1 : 20



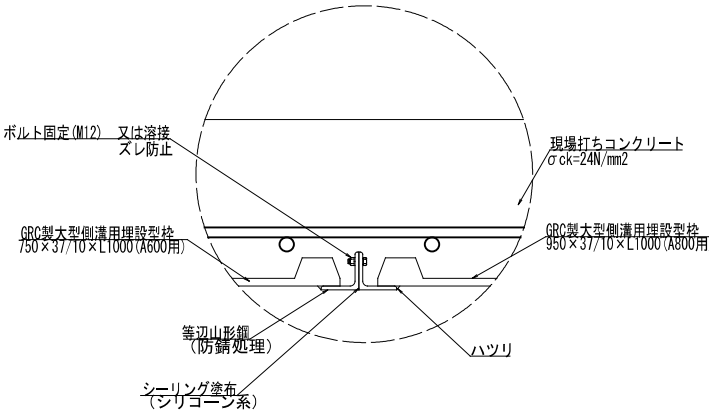
C-C断面図(開口部) S= 1 : 20



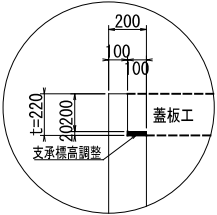
鉄筋加工



A部 詳細 S=1:10

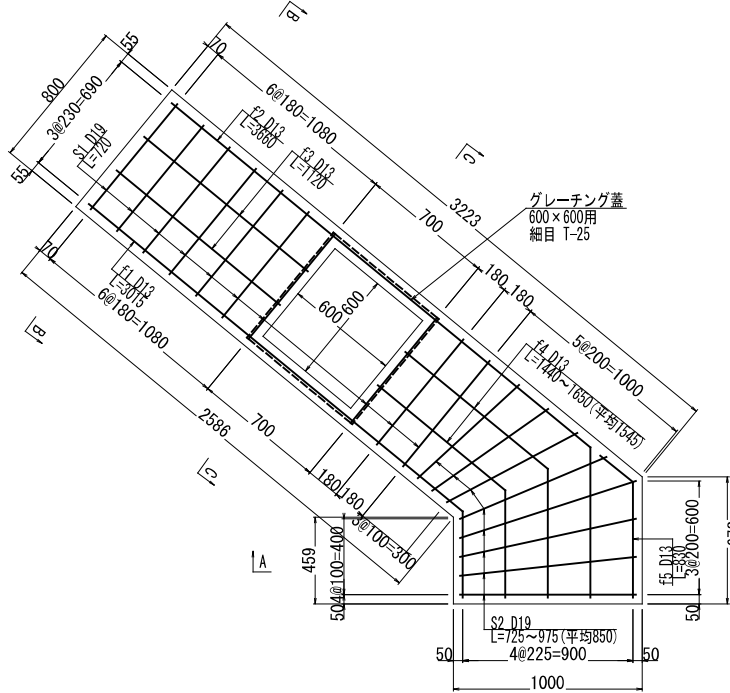


※蓋板厚tによって、支承部の標高調整が必要。

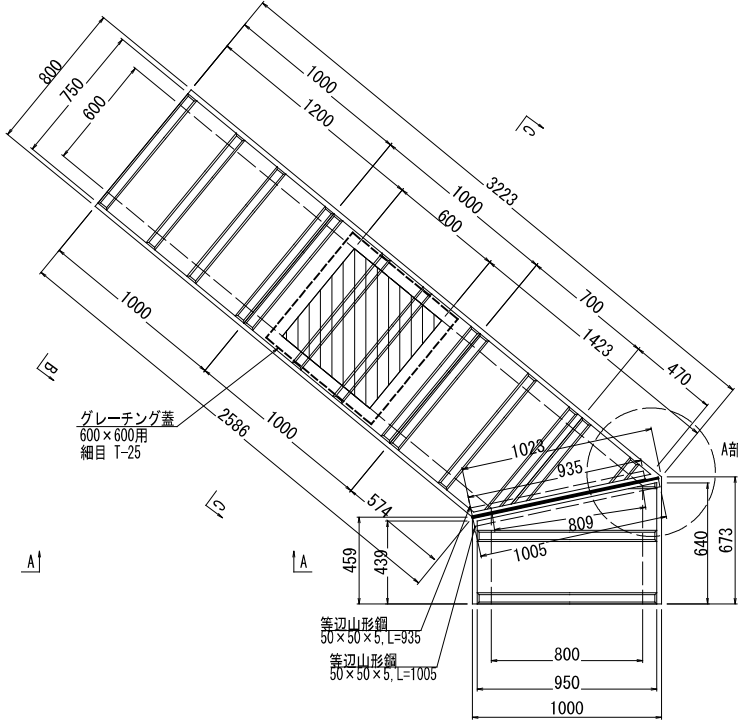


平面図 (参考配筋図) S= 1 : 20

※開口部は、コンクリート硬化後に、埋設型枠をカットして開口して下さい。



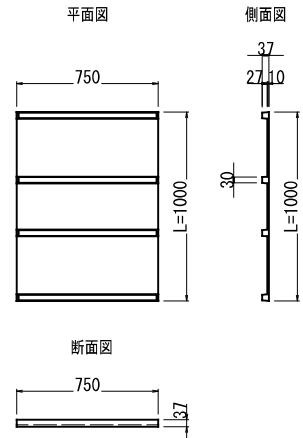
平面図 (埋設型枠配置図) S= 1 : 20



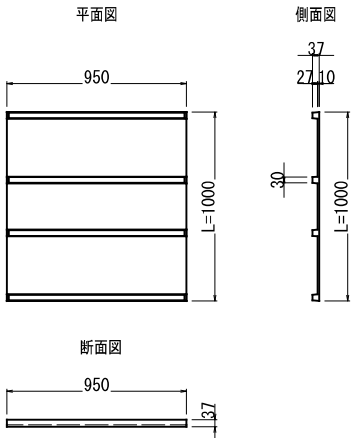
※本配筋図は参考になります。

※開口部は、コンクリート硬化後に、埋設型枠をカットして開口して下さい。

GRC製大型側溝用埋設型枠 (A600用) 製品図 S=1:20



GRC製大型側溝用埋設型枠 (A800用) 製品図 S=1:20



蓋版工 数量表

種別	摘要	計算式	数量	1ヶ所当たり 単位
コンクリート	σck=24N/mm2	{(0.459+0.673)×1/2×1.000×0.220+(2.586+3.223)×1/2×0.800×0.220} -0.600×0.600×0.164-0.720×0.720×0.056	0.55	m3
型枠		(0.459+2.586+0.673+3.223)×0.220+0.600×4×0.164	1.92	m2
鉄筋(SD345)		鉄筋重量算出表より	44.27	kg
等辺山形鋼	50×50×5(防錆処理)	(0.935+1.005)×1×3.77	7.31	kg
GRC製大型側溝用埋設型枠	A600用		4.00	枚
	A800用		1.00	枚
グレーチング蓋	600×600用 細目T-25		1.00	枚

※GRC製大型側溝用埋設型枠は使用枚数です。現場にてカット加工を行うこと。

鉄筋重量算出表

記号	径	長さ(mm)	本数	単位重量	重量(kg)	1ヶ所当たり 摘要
S1	D19	720	10	2.250	16.20	――
S2	D19	850	8	2.250	15.30	――
f1	D13	3015	1	0.995	3.00	――
f2	D13	3660	1	0.995	3.64	――
f3	D13	1120	2	0.995	2.23	――
f4	D13	1545	2	0.995	3.07	――
f5	D13	830	1	0.995	0.83	――
			小計	D19	31.50 kg	
				D13	12.77 kg	
			合計		44.27 kg	

図面番号	10 / 11	縮 尺	図 示	
工 種	道路構造物修繕			
種 別	蓋板工一般図		番 号	5 / 6
路 線 名	市道皆実42号線			
工事箇所	三原市皆実四丁目			
三原市				

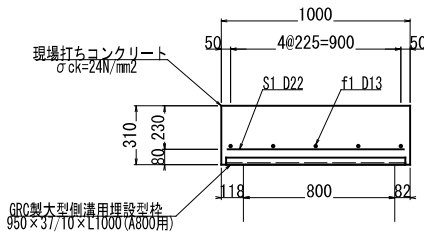
縮尺率	A1: 100%
	A3: 50%

蓋版工 一般図(5/6) (参考図)

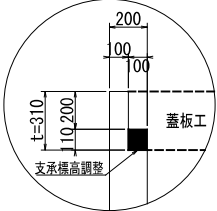
T-25横断 水路幅800

(2号端部)

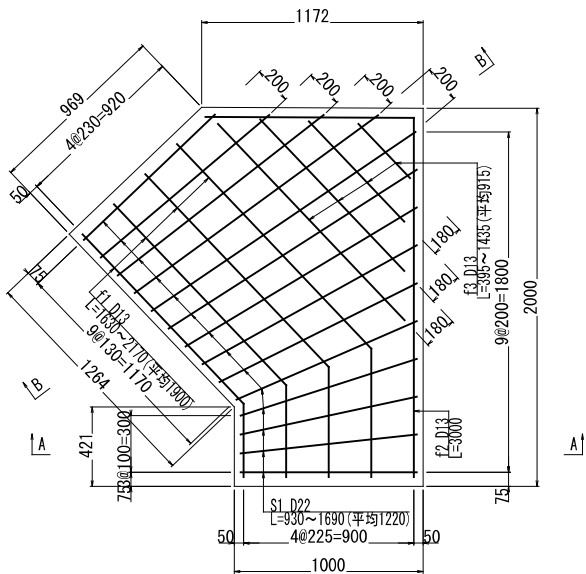
A-A断面図 S= 1 : 20



※蓋板厚tによって、支承部の標高調整が必要。

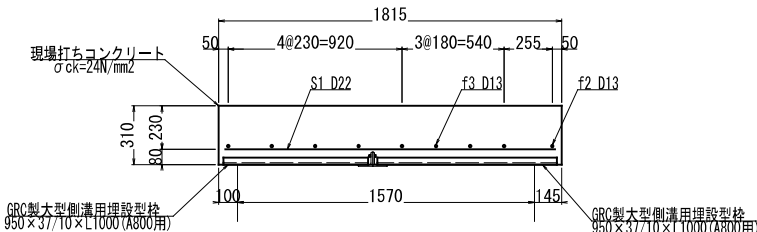


平面図 S= 1 : 20
(参考配筋図)

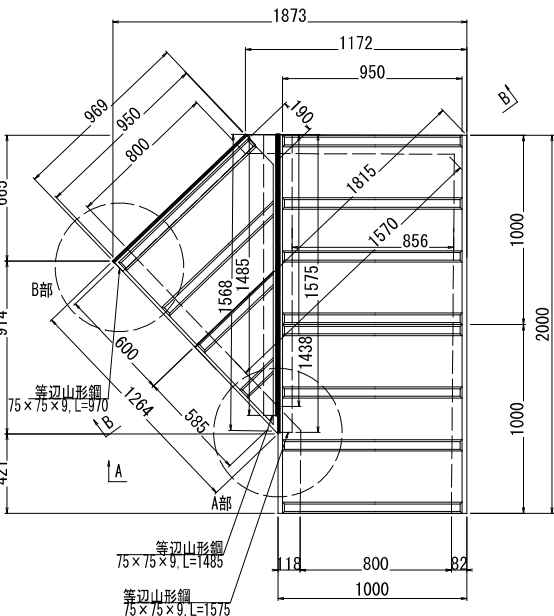


※本配筋図は参考になります。

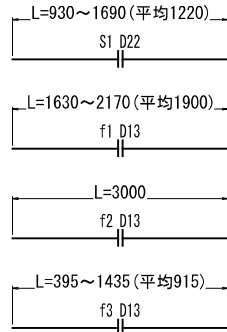
B-B断面図 S= 1 : 20



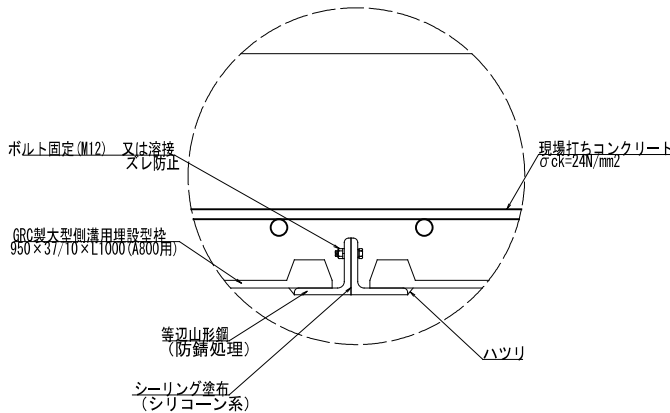
平面図 S= 1 : 20
(埋設型枠配置図)



鉄筋加工

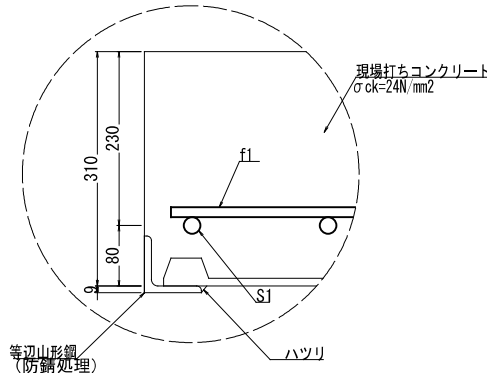


A部 詳細 S=1:10



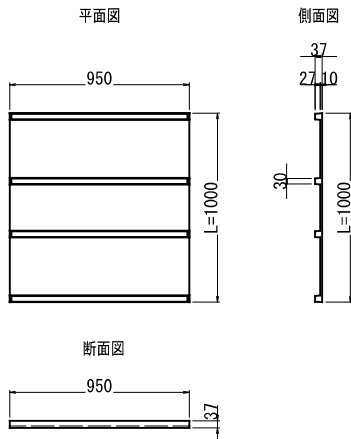
※GRC製大型側溝用埋設型枠と掛り部分に隙間ができないよう、アングルの厚み分ハツリを行って施工してください。

B部 詳細 S=1:10



※GRC製大型側溝用埋設型枠と掛り部分に隙間ができないよう、アングルの厚み分ハツリを行って施工してください。

GRC製大型側溝用埋設型枠 製品図 S=1:20
(A800用)



蓋版工 数量表

種別	摘要	計算式	数量	1ヶ所当たり 単位
コンクリート	σck=24N/mm2	{1.000×0.421+(1.873+1.000)×1/2×0.914+(1.873+1.172)×1/2×0.665}×0.310	0.85	m3
型枠		{0.421+1.264+2.000+1.172}×0.310	1.51	m2
鉄筋 (SD345)		鉄筋重量算出表より	66.11	kg
等辺山形鋼	75×75×9 (防錆処理)	(1.485+1.575+0.970)×1×9.96	40.14	kg
GRC製大型側溝用埋設型枠	A800用		4.00	枚

※GRC製大型側溝用埋設型枠は使用枚数です。現場にてカット加工を行うこと。

鉄筋重量算出表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位重量	重量 (kg)	1ヶ所当たり 摘要
S1	D22	1220	14	3.040	51.92	――
f1	D13	1900	4	0.995	7.56	――
f2	D13	3000	1	0.995	2.99	――
f3	D13	915	4	0.995	3.64	――
			小計	D22	51.92 kg	
				D13	14.19 kg	
			合計		66.11 kg	

参 考 資 料

—道路構造物修繕工事（市道皆実42号線）—

総括情報表

頁0 -0001

変更回数 適用単価地区 単価適用日	0 59 三原市 00-06.07.01(0)	凡例 Co … コンクリート As … アスファルト DT … ダンプトラック BH … バックホウ CC … クローラクレーン TC … トラッククレーン RTC… ラフテレーンクレーン	
諸経費体系	1 公共(一般)		
	当世代	前世代	
工種 施工地域・工事場所区分 復興補正区分 週休補正区分 現場事務所等の貸与区分 I C T補正区分 冬期補正係数 緊急工事区分 前払金支出割合区分 契約保証区分	04 道路改良工事 02 市街地(DID補正) 00 補正なし 03 4週8休以上【独自】 00 補正なし 00 補正なし 00 補正なし 00 通常工事 0 % 00 補正無し 01 金銭的保証(0.04%)		
建設技能労働者や交通誘導員等の現場労働者にかかる経費として、労務費のほか各種経費（法定福利費の事業者負担額，労務管理費，安全訓練等に要する費用等）が必要であり，本積算ではこれらを現場管理費等の一部として率計上している。			

本工事費 内訳表

頁0 -0002

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
本工事費					X1000
道路修繕					Y1G02 レベル1
排水構造物工	1	式			Y1G0205 レベル2
場所打水路工	1	式			Y1G020507 レベル3
側溝蓋 σ ck=24N/mm2 大型側溝用埋設型枠 A600用、A800用	1	式			Y1G02050702 レベル4
コンクリート 無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB バックホウ(クレーン機能付)打設	210	枚			SPK23040154 00
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	40	m3			単第0 -0001 表
型枠 一般型枠 鉄筋・無筋構造物	11	m2			SPK23040156 00
鉄筋工 SD345_D13 一般構造物 [規]10t未満	1.01	t			単第0 -0002 表
鉄筋工 SD345_D16 ~ D25 一般構造物 [規]10t未満	3.44	t			SS000099 00
					単第0 -0003 表
					SS000099 00
					単第0 -0004 表

本工事費 内訳表

頁0 -0003

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
等辺山形鋼					F000000500 00
	57	kg			
大型側溝用埋設型枠 A600用					V000000100 00
	6	枚			単第0 -0005 表
大型側溝用埋設型枠 A800用					V000000200 00
	204	枚			単第0 -0006 表
集水金具 φ140					V000000300 00
	83	箇所			単第0 -0007 表
目地板 1工事当り使用量30m2未満 瀝青繊維質目地板 t=10mm					SPK23040122 00
	3	m2			単第0 -0009 表
側溝蓋 鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた 落込式細目(鎖付), 600×600, T-25					Y1G02050702 レベル4
	17	枚			
蓋版 鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた 落込式細目(鎖付), 600×600, T-25					SDT00017 00
	17	枚			単第0 -0010 表
構造物撤去工					Y1G0228 レベル2
	1	式			
構造物取壊し工					Y1G022806 レベル3
	1	式			

本工事費 内訳表

頁0 -0004

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート構造物取壊し 人力施工 機械施工	38	m3			Y1G02280601レベル4
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 人力施工	10	m3			SDT00033 00 単第0 -0011 表
構造物とりこわし工(鉄筋構造物) 機械施工	28	m3			SDT00033 00 単第0 -0012 表
コンクリート版切断 15cmを超え30cm以下	380	m			Y1G02280602レベル4
舗装版切断 コンクリート舗装版 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下	380	m			SPK23040306 00 単第0 -0013 表
運搬処理工	1	式			Y1G022816 レベル3
殻運搬 コンクリート殻	38	m3			Y1G02281601レベル4
殻運搬 Co(鉄筋)構造物とりこわし D1D区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)	38	m3			SPK23040152 00 単第0 -0014 表
殻処分 コンクリート殻	38	m3			Y1G02281602レベル4

本工事費 内訳表

頁0 -0005

費目・工種・施工名称など 【直接工事費に含まれる処分費等】 「処分費等」の取扱いによる	数量	単位	単価	金額	備考
コンクリート殻	96	t			#0041 F000000300 00
仮設工	1	式			Y1G0230 レベル2
交通管理工	1	式			Y1G023021 レベル3
交通誘導警備員	40	人			Y1G02302101 レベル4
交通誘導警備員B	40	人			R0369 00
* * 直接工事費 * * #0020計=支給品等(材料),無償貸付					
共通仮設費率分					Z0019
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0006

費目・工種・施工名称など	数量	単位	単価	金額	備考
* * 共通仮設費計 * *					
* * 純工事費 * *					
現場管理費 計算情報..... 対象額..... 率.....					
* * 工事原価 * *					
一般管理費率分 計算情報..... 対象額..... 率.....					前払補正率...
契約保証費 計算情報..... 対象額..... 率.....					当初請対額 当初対象額
一般管理費計					
* * 工事価格 * *					
* * 消費税相当額 * *					
計算情報..... 対象額..... 率.....					

本工事費 内訳表

頁0 -0007

[illegible]

施工単価表

頁0 -0008

コンクリート

SPK23040154

単第0 -0001 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32%

労務構成比:

37.95%

材料構成比:

57.73%

市場単価構成比:

0.00%

標準単価:

29,669.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
<賃>バックホウ(クローラ型クレーン機能付) 山積0.8m3(平積0.6)吊能力2.9t 排1~3,2011,2014	4.08%		バックホウ [クローラ型クレーン付] 排ガス型(第2次)山積0.8m3吊2.9t		KTPC00006 KTPT00006
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	11.26%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
普通作業員	10.14%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	7.41%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
運転手(特殊)	6.90%		運転手(特殊)		RTPC00006 RTPT00006
その他(労務)			その他(労務)		ER009
レディーミクストコンクリート指定品 呼び強度24,スランプ12,粗骨材20(25) W/C(55%),種別(高炉)	55.58%		生コンクリート 高炉 24-12-25(20) W/C 55%		TTPC00343 TTPT00343
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	2.03%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013

施工単価表

頁0 -0009

コンクリート

SPK23040154

单第0 -0001 表

無筋・鉄筋構造物 24-12-25(20)BB

バックホウ(クレーン機能付)打設

1

m3 当り

機械構成比: 4.32% 勞務構成比:

37.95% 材料構成比: 57.73%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価：

29,669.00000

[illegible]

施工単価表

型枠
一般型枠
機械構成比: 0.00%

SPK23040156
鉄筋・無筋構造物
労務構成比: 100.00%

材料構成比: 0.00%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0002 表

1
標準単価:

m2 当り
8,890.10000

代表機労材規格(積算地区)		構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)		単価(東京地区)	備考
型わく工		46.99%		型わく工			RTPC00010 RTPT00010
普通作業員		25.08%		普通作業員			RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役		9.24%		土木一般世話役			RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)				その他(労務)			ER009
積算単価				積算単価			EP001
A=1 C=1	一般型枠 -(全ての費用)			B=1	鉄筋・無筋構造物		

施工単価表

頁0 -0011

鉄筋工
SD345 D13

SS000099

單第0 -0003 表

一般構造物 [規]10t未滿

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0012

鉄筋工

SS000099

單第0 -0004 表

SD345 D16 ~ D25

一般構造物 [規]10t未滿

1 t 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0013

大型側溝用埋設型枠 A600用

V000000100

單第0 -0005 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0014

大型側溝用埋設型枠 A800用

V000000200

單第0 -0006 表

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0015

集水金具

V000000300

單第0 -0007 表

10

箇所 当り

φ 140

[illegible]

施工単価表

暗渠排水管

据付 直管 50 ~ 150mm

機械構成比: 0.00%

労務構成比:

SPK23040092

硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm

46.04%

材料構成比: 53.96%

市場単価構成比: 0.00%

単第0 -0008 表

1
標準単価:

m 当り
608.45000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	32.98%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	13.06%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
薄肉管(VU)(JISK6741)PE 呼び径75(89×2.7)	53.96%		暗渠排水管 直管 呼び径75mm ポリエチレン吸水管		TTPCD0401 TTPT00188
積算単価			積算単価		E9999
A=1 据付 C=1 50 ~ 150mm G=1 -			B=1 直管 D=49 硬質ポリ塩化ビニル管 VU 呼び径75mm I=1 -(全ての費用)		

施工単価表

目地板
1工事当り使用量30m2未満
機械構成比：0.00% 労務構成比：63.91% 材料構成比：36.09% 市場単価構成比：0.00% 標準単価：3,582.40000

SPK23040122 瀝青繊維質目地板 t=10mm

単第0 -0009 表 1 m2 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
普通作業員	47.33%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
土木一般世話役	16.27%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
その他(労務)			その他(労務)		ER009
目地板 瀝青繊維質板 厚10mm	36.09%		瀝青繊維質目地板 厚さ10mm		TTPC00199 TTPT00199
積算単価			積算単価		EP001
A=1 1工事当り使用量30m2未満			B=1 瀝青繊維質目地板 t=10mm		

施工単価表

頁0 -0018

蓋版

SDT00017

單第0 -0010 表

鋼製グレーチング-ノンスリップますぶた

落込式細目(鎖付), 600×600, T-25

枚 当り

[illegible]

施工単価表

頁0 -0019

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

單第0 -0011 表

m3 当り

人力施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0020

構造物とりこわし工(鉄筋構造物)

SDT00033

單第0 -0012 表

m3 当り

機械施工

[illegible]

施工単価表

頁0 -0021

舗装版切断

SPK23040306

単第0 -0013 表

コンクリート舗装版

コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

1 m 当り

機械構成比: 9.87%

労務構成比:

34.84%

材料構成比: 55.29%

市場単価構成比: 0.00%

標準単価:

3,038.10000

代表機材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm	6.67%		コンクリートカッタ バキューム式(超低騒音型)・湿式 切削深30cm級ブレード径φ75cm		MTPC00057 MTPT00057
その他(機械)			その他(機械)		EK009
特殊作業員	12.08%		特殊作業員		RTPC00001 RTPT00001
土木一般世話役	6.22%		土木一般世話役		RTPC00009 RTPT00009
普通作業員	5.24%		普通作業員		RTPC00002 RTPT00002
その他(労務)			その他(労務)		ER009
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)	24.95%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径75cm(30インチ)		TTPC00016 TTPT00016
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)	17.10%		コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径56cm(22インチ)		TTPC00015 TTPT00015
コンクリートカッタブレード 自走式切断機用 径35cm(14インチ)	10.46%		コンクリートカッタブレード 径14インチ		TTPC00344 TTPT00344

施工単価表

舗装版切断
コンクリート舗装版
機械構成比: 9.87% 労務構成比: 34.84% 材料構成比: 55.29% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040306
コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下

単第0 -0013 表
標準単価: 3,038.10000

1
m 当り

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ガソリン,レギュラー スタンド渡し,スタンド給油	1.88%		ガソリンレギュラースタンド		TTPC00014 TTPT00014
その他(材料)			その他(材料)		EZ009
積算単価			積算単価		EP001
A=2 E=1 コンクリート舗装版 -(全ての費用)			C=2 コンクリート舗装版厚15cmを超え30cm以下		

施工単価表

殻運搬
Co(鉄筋)構造物とりこわし
機械構成比: 42.35% 労務構成比: 42.40% 材料構成比: 15.25% 市場単価構成比: 0.00%

SPK23040152
DID区間有り 運搬距離10.9km以下(8.0km超)

単第0 -0014 表
1
標準単価: 2,389.00000

m3 当り
2,389.00000

代表機労材規格(積算地区)	構成比	単価(積算地区)	代表機労材規格(東京地区)	単価(東京地区)	備考
ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)	42.35%		ダンプトラック[オンロード・ディーゼル] 10t積級 (タイヤ損耗費及び補修費(良好)を含む)		MTPC00018T1 MTPT00018T1
運転手(一般)	42.40%		運転手(一般)		RTPC00007 RTPT00007
軽油 パトロール給油,2~4KL積載車給油	15.25%		軽油パトロール給油		TTPC00013 TTPT00013
積算単価			積算単価		EP001
A=2 Co(鉄筋)構造物とりこわし C=2 DID区間有り E=1 -(全ての費用)			B=1 機械積込 D=44 運搬距離10.9km以下(8.0km超)		

市道皆実42号線

数 量 総 括 表

工 種	種 別	細 別	規 格	単位	計算過程の数値	設計計上数値	摘 要
排水工							
	現場打ち蓋板工						
		蓋板工	コンクリート	m ³	40.0	40	
			型枠	m ²	11.0	11	
			鉄筋 D13	t	1.009	1.01	
			鉄筋 D19,D22	t	3.444	3.44	
			等辺山形鋼	kg	57.4	57	
		埋設型枠	A600用	枚	6.0	6	
			A800用	枚	203.6	204	
		集水金具	φ140	箇所	82.8	83	
		目地材	t=10mm	m ²	3.3	3	
	蓋板工						
		グレーチング蓋	600×600用 細目T-25	枚	17.0	17	
構造物撤去工							
	構造物取壊し工						
		コンクリート取壊し	鉄筋	m ³	38.2	38	人力10m3 機械28m3
		コンクリート版切断	コンクリート	m	378.2	380	
		コンクリート殻処分	コンクリート	t	95.5	96	

排水工

数量集計表

名 称 及 び 測 点	延長	蓋板工							
		コンクリート	型枠	鉄筋	鉄筋	等辺山形鋼	埋設型枠	埋設型枠	グレーチング蓋
		$\sigma_{ck}=24\text{N/mm}^2$		SD345 D13	SD345 D19,D22		A600用	A800用	600×600用
	m, 箇所	m ³	m ²	kg	kg	kg	枚	枚	枚
標準部		33.1		816.1	2772.1			165.6	
柵部		4.8	5.3	149.7	549.0			30.0	15.0
1号端部		0.6	1.9	12.8	31.5	7.3	4.0	1.0	1.0
2号端部		0.9	1.5	14.2	51.9	40.1		4.0	
3号端部		0.7	2.3	16.0	39.3	9.9	2.0	3.0	1.0
合 計		40.0	11.0	1008.8	3443.8	57.4	6.0	203.6	17.0

排水工							数量集計表		
名称及び測点	延長	蓋板工							
		集水金具				目地材			
		上部	下部バンド	VU75		t=10mm			
	m, 箇所	個	個	m		m ²			
標準部		82.8	82.8	18.2		3.3			
合計		82.8	82.8	18.2	0.0	3.3			

排水工

数量計算書

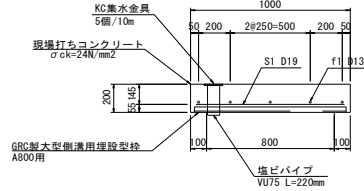
蓋板工(標準部)		蓋板工(桝部)			
測 点	延 長	測 点	箇 所	測 点	箇 所
NO.0					
			1		
	15.0				
			1		
NO.1	0.9				
	14.1				
			1		
NO.2	3.9				
	11.1				
			1		
			1		
NO.4	12.5				
	2.6				
			1		
	15.0				
NO.5			1		
	16.0				
			1		
			1		
NO.7	5.4				
	10.6				
			1		
NO.8	7.4				
	8.6				
			1		
NO.9	9.4				
	6.6				
小 計	139.1	小 計	11	小 計	

排水構造物工

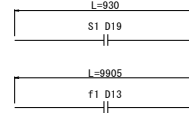
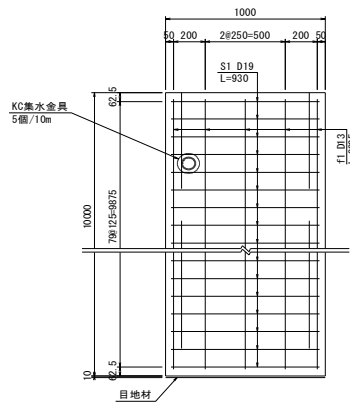
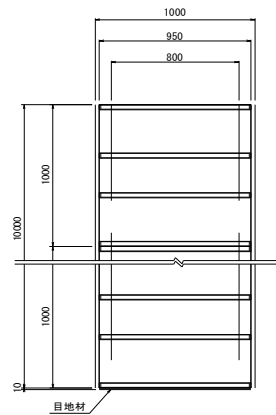
数量計算書

蓋板工(標準部)

断面図(標準部) S= 1: 20



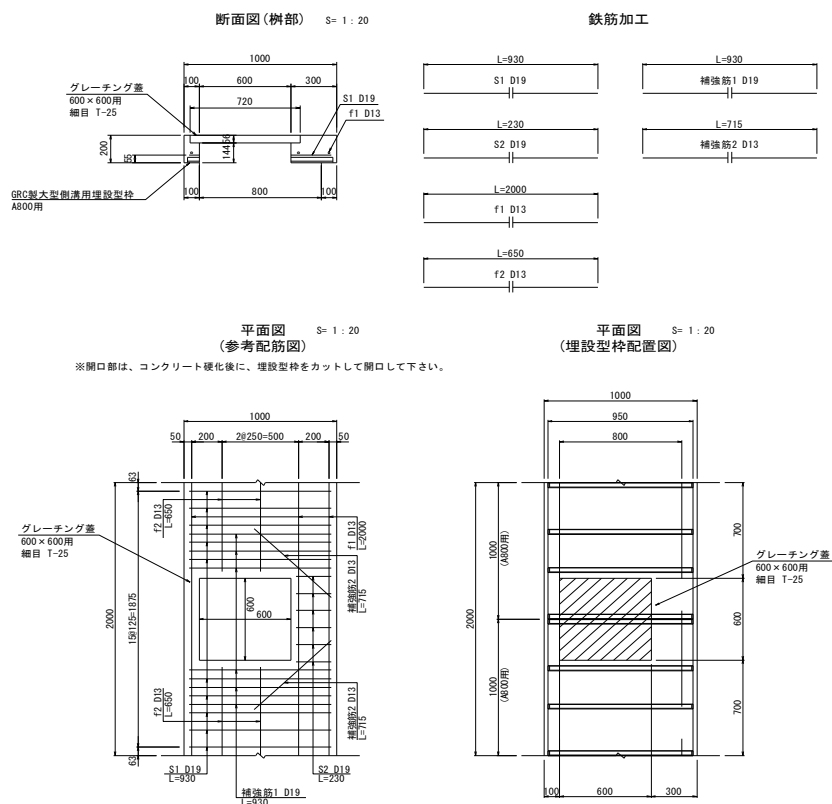
鉄筋加工

平面図 S= 1: 20
(参考配筋図)平面図 S= 1: 20
(埋設型枠配置図)

名称	規格	計算式	10m当り	延長	数量	単位
蓋板工	標準部		10.000	165.6	165.6	m
コンクリート		一般図より	2.00	165.6	33.1	m3
型枠		〃		165.6	0.0	m2
鉄筋	SD345 D13	〃	49.28	165.6	816.1	kg
鉄筋	SD345 D19	〃	167.40	165.6	2772.1	kg
埋設型枠	A800用	〃	10.00	165.6	165.6	枚
集水金具	上部	〃	5.00	165.6	82.8	個
	下部バンド	〃	5.00	165.6	82.8	個
	VP75	〃	1.10	165.6	18.2	m
目地材	t=10mm	〃	0.20	165.6	3.3	m2

数量計算書

蓋板工(桷部)

[illegible]

数量計算書

[illegible]

数量計算書

蓋板工(3号端部)

A-A断面図 S=1:20

※蓋板厚Lによって、支梁部の補強調整が必要。

平面図
(参考配筋図) S=1:20

※本配筋図は参考になります。

B-B断面図(標準部) S=1:20

C-C断面図(開口部) S=1:20

平面図
(埋設型枠配置図) S=1:20

※開口部は、コンクリート硬化後に、埋設型枠をカットして開口して下さい。

名称	規格	計算式	1箇所当り	箇所	数量	単位
蓋板工	3号端部		1	1	1	箇所
コンクリート		一般図より	0.71	1	0.7	m3
型枠		〃	2.33	1	2.3	m2
鉄筋	SD345 D13	〃	15.99	1	16.0	kg
鉄筋	SD345 D19	〃	39.29	1	39.3	kg
等辺山形鋼	50×50×5 (防錆処理)	〃	9.92	1	9.9	kg
埋設型枠	A600用	〃	2.00	1	2.0	枚
	A800用	〃	3.00	1	3.0	枚
グレーチング蓋	600×600 細目T-25	〃	1.00	1	1.0	枚

構造物取壊工

数量集計表

[illegible]

構造物撤去工

数 量 計 算 書

測 点	距 離	コンクリート取壊し(鉄筋)			鉄板蓋撤去			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	枚	
NO.0							1.0	
		0.2	-----	-----				
NO.1	19.0	0.2	0.20	3.8				
	6.0	0.2	0.20	1.2				
							1.0	
		0.2	-----	-----				
NO.2	13.0	0.2	0.20	2.6				
	9.6	0.2	0.20	1.9				
							1.0	
		0.2	-----	-----				
	4.0	0.2	0.20	0.8				
							1.0	
		0.2	-----	-----				
	1.0	0.2	0.20	0.2				
							1.0	
		0.2	-----	-----				
NO.4	13.5	0.2	0.20	2.7			1.0	
	2.5	0.2	0.20	0.5				
		0.2	-----	-----			1.0	
	15.5	0.2	0.20	3.1				
NO.5		0.2	-----	-----			1.0	
	16.7	0.2	0.20	3.3				
		0.2	-----	-----				
NO.6+1.20	3.5	0.2	0.20	0.7			1.0	
	0.3	0.2	0.20	0.1				
小 計	104.6			20.9			9.0	

構造物撤去工

数 量 計 算 書

測 点	距 離	コンクリート取壊し(鉄筋)			鉄板蓋撤去			摘 要
		断面	平均	立積	断面	平均	枚	
NO.7		0.2	-----	-----				
	6.4	0.2	0.20	1.3				
	7.4	0.2	0.20	1.5				
							1.0	
NO.8		0.2	-----	-----				
	11.6	0.2	0.20	2.3				
	7.8	0.2	0.20	1.6				
							1.0	
NO.9		0.2	-----	-----				
	11.2	0.2	0.20	2.2				
	8.0	0.2	0.20	1.6				
							1.0	
		0.2	-----	-----				
	1.6	0.2	0.20	0.3				
							1.0	
		0.2	-----	-----				
	1.0	0.2	0.20	0.2				
							1.0	
NO.11		0.2	-----	-----				
	18.6	0.2	0.20	3.7				
	12.9	0.2	0.20	2.6				
							1.0	
小 計	86.5			17.3			6.0	
合 計	191.1			38.2			15.0	

構造物撤去工

数 量 計 算 書

測 点	距 離	コンクリート版切断(蓋板左側)			コンクリート版切断(蓋板右側)			摘 要
		断面	平均	延長	断面	平均	延長	
NO.0								
NO.1	19.0			19.0			19.0	
	6.0			6.0			6.0	
NO.2	13.0			13.0			13.0	
	9.6			9.6			9.6	
	4.0			4.0			4.0	
NO.4	13.5			13.5			13.5	
	2.5			2.5			2.5	
	15.5			15.5			15.5	
NO.5								
	16.7			16.7			16.7	
NO.6+1.20	3.5			3.5			3.5	
	0.3			0.3			0.3	
NO.7	6.4			6.4			6.4	
	7.4			7.4			7.4	
小 計	117.4			117.4			117.4	

構造物撤去工

数量計算書

測 点	距 離	コンクリート版切断(蓋板左側)			コンクリート版切断(蓋板右側)			摘 要
		断面	平均	延長	断面	平均	延長	
NO.8	11.6			11.6			11.6	
	7.8			7.8			7.8	
NO.9	11.2			11.2			11.2	
	8.0			8.0			8.0	
	1.6			1.6			1.6	
NO.11	18.6			18.6			18.6	
	12.9			12.9			12.9	
小 計	71.7			71.7			71.7	
合 計	189.1			189.1			189.1	

